

# クルーズサマリー・クルーズレポート

## 記載要領

独立行政法人 海洋研究開発機構

### 1. はじめに

クルーズサマリー・クルーズレポートは、航海終了2ヶ月後に機構のウェブサイトにて公開します。調査航海の記録という意味だけでなく、広く一般にも航海の状況を公開し、調査航海に対する理解や知見を広めることも、ご提出いただく主旨のひとつです。クルーズサマリー・クルーズレポートの性格と役割について、以下のように定義します。

#### クルーズサマリー：

航海の概要を短くまとめた航海の速報としての性格も持つものです。

#### クルーズレポート：

航海の目的、実施日程、使用機器、実施内容及び実施状況等、観測の記録として航海終了時において必要な情報をとりまとめたものであり、データ・サンプルの管理に必要な情報を担当部署及び利用者に伝える役割があります。

本文末に、クルーズサマリーと一緒にご提出いただくものとして、「5. 機構船舶利用に対するご要望・ご提案について」があります。提出は任意ですが、ぜひご協力ください。

### 2. 作成・提出について

#### (1) 責任者：

首席研究者は、クルーズサマリー・クルーズレポートの責任者として位置付けられています。

#### (2) フォーマット/書式：

フォーマット及び書式等は自由です。ただし、Windows 版 Microsoft Office Word にて読み取り可能な形式での作成をお願いいたします。また、項目構成については、後述の「4. 項目構成について」をご参照ください。

#### (3) 使用言語：

使用言語は、以下のように定められています。

クルーズサマリー	：	英語と日本語
クルーズレポート	：	(原則として) 英語

#### (4) 提出部数：

電子ファイル（1部）をご提出ください。なお、図表についても、電子ファイル化をお願いいたします。\*必要に応じて印刷物をご提出いただく場合もあります。

クルーズサマリー	：	電子ファイル1部
クルーズレポート	：	電子ファイル1部

## (5) 提出期限：

クルーズサマリー・クルーズレポートは航海終了後1ヶ月以内にご提出ください。

提出期限 : 航海終了後1ヶ月以内

## (6) 提出先・お問い合わせ：

クルーズサマリー・クルーズレポートのご提出・お問い合わせは、下記の情報管理部署までお願いいたします。

提出の際に発生する費用（メディア代、輸送料等）は研究者負担となりますので、ご了承ください。

## 【 情報管理部署 】

独立法人海洋研究開発機構 横浜研究所  
地球情報研究センター データ技術開発運用部  
データ管理技術グループ  
〒236-0001  
神奈川県横浜市金沢区昭和町 3173-25  
Tel : (045) 778-3811 (代表) / Fax : (045) 778-5424  
E-mail : [提出用共通アドレス] submit-rv-cruise@jamstec.go.jp

## (7) 内容の変更について：

提出・公開後に訂正が生じた場合には、適宜、その旨を記載した文書を巻頭に挿入して改訂し、情報管理部署までご連絡・ご提出をお願いいたします。

## 3. 提出後の取扱い（公開）について

- (1) ご提出いただいたクルーズサマリー・クルーズレポートは、航海終了2ヶ月後に機構のウェブサイトにて公開します。

公開時期 : 航海終了2ヶ月後

- (2) 特別な取り決め・制限等がない限りは、ご提出いただいたものをそのまま公開します。研究成果の記載や個人情報にご留意の上、公開できる範囲内での作成をお願いいたします。場合によっては、情報管理部署より修正等をお願いすることもありますので、ご了承ください。

注意事項 : 即時、公開可能な内容のみを記載してください。

## 4. 項目構成について

(1) クルーズサマリー [Cruise Summary]

クルーズサマリーは、原則として『航海情報』・『実施内容』の大きく2つに分けて作成してください。項目・書き方・順番等は、内容に合わせて適宜カスタマイズしてください。枚数はA4サイズにて4ページまで、日本語・英語の双方をご提出ください。

ペーパーサイズ/枚数	: A4/4ページまで
言語	: 日本語・英語 各1部

## 【クルーズサマリーの項目構成】



● : 必ず記載してください ○ : 必要に応じて記載してください

項目	記載内容	英語表記例
1. 航海情報		Cruise Information
	● 航海番号 ● 船舶名	● Cruise ID ● Name of vessel
	● 航海名称 実施要領書と同じ名称を記載してください。	● Title of the cruise
	● 首席研究者 [所属機関名]	● Chief scientist [Affiliation]
	● 課題代表研究者 [所属機関] ○ 研究課題名	● Representative of the Science Party [Affiliation] ○ Title of the proposal
	● 航海期間 ● 出港地～寄港地～帰港地の情報	● Cruise period ● Ports of call
	● 調査海域名	● Research area
○ 調査マップ 調査の実績がわかるマップ。必要に応じて、潜航点・観測点イベント等を記載。名称は、内容に併せて適宜付けてください。 例：航跡図、ダイブポイント、調査海域図、観測点図、測線図など	○ Research map Examples: Cruise Track, Dive points, Survey areas, Observation points, Survey lines etc.	
2. 実施内容		Overview of the Observation
	● 調査概要 例：一目的・背景 一実施項目 一手法・観測機器 一観測結果・実施結果 など簡潔に記載してください。	● Overview of the observation Examples: - Purpose, background - Observations, Activities - Methods, Instruments - Research results etc.
	○ プロジェクトの名称 航海が共同プロジェクト（または調査、計画）の一部として実施される場合は、その名称等を記載してください。	○ Title of the project

(2) クルーズレポート [Cruise Report]

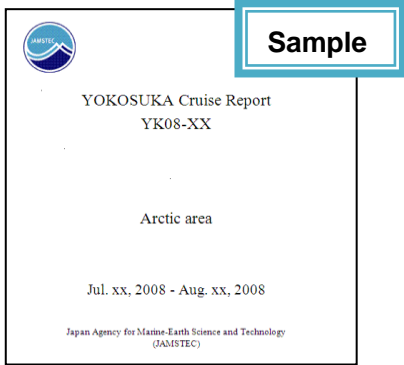
原則として『表紙』・『目次』・『航海情報』・『研究者情報』・『実施内容』の大きく5つに分けて作成してください。内容に合わせて項目名・書き方・順番等、適宜カスタマイズしてください（項目の追加、資料添付等も可）。

言語は原則として英語のみとなります。

	ペーパーサイズ/枚数： A4/自由
	言語： (原則として) 英語

【クルーズレポートの項目構成】

●：必ず記載してください ○：必要に応じて記載してください

項目	記載内容	英語表記例
1. 表紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の事項を記載してください。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「船舶名+Cruise Report」</li> <li>・航海番号</li> <li>・航海名称・調査海域</li> <li>・航海期間</li> <li>・『Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology (JAMSTEC)』の名称</li> </ul> </li> <li>*形式は自由。写真等のイメージ画像の掲載等可。</li> </ul>	
2. 目次		Contents
3. 航海情報		Cruise Information
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航海番号</li> <li>● 船舶名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cruise ID</li> <li>● Name of vessel</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航海名称 実施要領書と同じ名称を記載してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Title of the cruise</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研究課題名 複数の研究課題がある場合は全ての課題名を記載してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Title of the proposal</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航海期間</li> <li>● 出港地～寄港地～帰港地の情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cruise period</li> <li>● Ports of call</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調査海域名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Research area</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調査マップ 調査の実績がわかるマップ。必要に応じて、潜航点・観測点イベント等を記載してください。また、内容に併せて適宜名称を付けてください。(クルーズサマリーに使用するマップより詳細なものが望ましいが、同じものでも可。) 例：航跡図、ダイブポイント、調査海域図、観測点図、測線図 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Research map Examples: Cruise Track, Dive points, Survey areas, Observation points, Survey lines etc.</li> </ul>

4. 研究者情報	<p>● 首席研究者 [所属機関名]</p> <hr/> <p>● 課題代表研究者 [所属機関名]</p> <p>● 課題採択研究者/乗船研究者 (一覧) [所属機関名 など] 複数の研究課題がある場合は全て記載してください。</p>	<p>Researchers</p> <p>● Chief scientist [Affiliation]</p> <hr/> <p>● Representative of the science party [Affiliation]</p> <p>● Science party (List) [Affiliation, assignment etc.]</p>
5. 実施内容	<p>● 調査内容 例： - 目的・背景 - 実施項目 - 手法・観測機器 - 観測・実施結果詳細 - 将来的な計画 など</p> <p>○ 使用装置機器一覧等</p> <p>○ 航海ログ (実作業日程表)</p> <p>○ 潜航情報 例： - 潜航番号 - 潜航ポイント情報 - サンプル採取/観測点 情報 - 潜航航跡図 など</p> <p>○ 観測情報 例： - 観測点/測線情報 - サンプル採取点情報 - サンプルリスト - “長期” 漂流・設置型観測機器*の設置・回収情報 など</p> <p>○ データについて 解析・QC の予定や二次的な利用 (公開・提供等) のために必要と考えられる情報等を記載してください。</p>	<p>Observation</p> <p>● Observation Examples: - Purpose, Objectives, background - Observations, Activities - Methods, Instruments - Research results - Future plans etc.</p> <p>○ List of observation instruments</p> <p>○ Cruise log</p> <p>○ Dive information Examples: - Dive ID - Dive point information - Sampling/Information of research stations - Dive tracks etc.</p> <p>○ Research information Examples: - Research points Line information - Sampling point information - Sample lists - Deployment information Recovery information etc.</p> <p>○ About data</p>

\* “長期” 漂流・設置型機器：漂流型もしくは海洋・海底設置型観測機器の中で、航海中に設置から回収が完了しないもの

6. 注意事項		Notice on Using
	<p>● 注意事項 取得されたデータ・サンプルの利用者に対する諸注意事項として、右の文章を記載してください。</p> <p>(右枠記載内容：訳) このクルーズレポートは、航海終了時点での情報に基づく資料である。作成後に記載内容（分類学上の分類など）に修正、変更等が生じた場合でも、必ずしも訂正されるとは限らず、予告なく訂正される場合もある。またクルーズレポートに掲載されているデータは生データや暫定値である場合もある。もし記載内容を利用・引用する場合は、首席研究者に事前に確認すること。 データ等を利用した場合には、成果を機構（情報管理部署）に提出すること。</p>	<p>● Notice on using</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>This cruise report is a preliminary documentation as of the end of the cruise.</p> <p>This report may not be corrected even if changes on contents (i.e. taxonomic classifications) may be found after its publication. This report may also be changed without notice. Data on this cruise report may be raw or unprocessed. If you are going to use or refer to the data written on this report, please ask the Chief Scientist for latest information.</p> <p>Users of data or results on this cruise report are requested to submit their results to the Data Management Group of JAMSTEC.</p> </div>

## 5 機構船舶利用に対するご要望・ご提案について

ご要望及び改善提案等のご意見を、ぜひお寄せください。海洋研究を推進する上で、今後の検討材料とさせていただきます。

書式は自由、言語は日本語または英語でお願いいたします。

ご提出いただける場合は、クルーズサマリーと一緒にご提出ください。

※ ご要望・ご提案は公開対象ではありません。

	ペーパーサイズ・枚数： A4・自由
	言語： 日本語または英語

○：必要に応じて記載してください。

項目	内容
1. 記入者	<input type="checkbox"/> 所属（機関名・部署名等） <input type="checkbox"/> 氏名
2. 航海情報	<input type="checkbox"/> 航海番号
3. 要望・提案	<input type="checkbox"/> 要望・提案内容 研究課題公募・研究実施計画に関すること、船舶・潜水調査船・無人探査機等の調査機器、船内ラボ等の設備や船内生活に関する要望 など

以上